

クラスター対策について

新型コロナウイルスの特徴

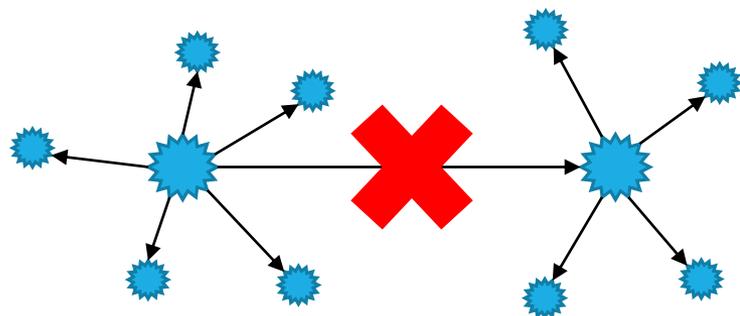
- 多くの事例で感染者は周囲の人にほとんど感染させていない
- その一方で、一部に特定の人から多くの人に感染が拡大したと疑われる事例が存在し、クラスターが発生している

対策の重点 = クラスター対策

- クラスター発生の端緒を捉え、早期に対策を講じることで、その後の感染拡大を遅らせる効果大きい

- ① 医師からの届出等
- ② 積極的疫学調査の実施
- ③ クラスター対策としての感染拡大防止対策の実施

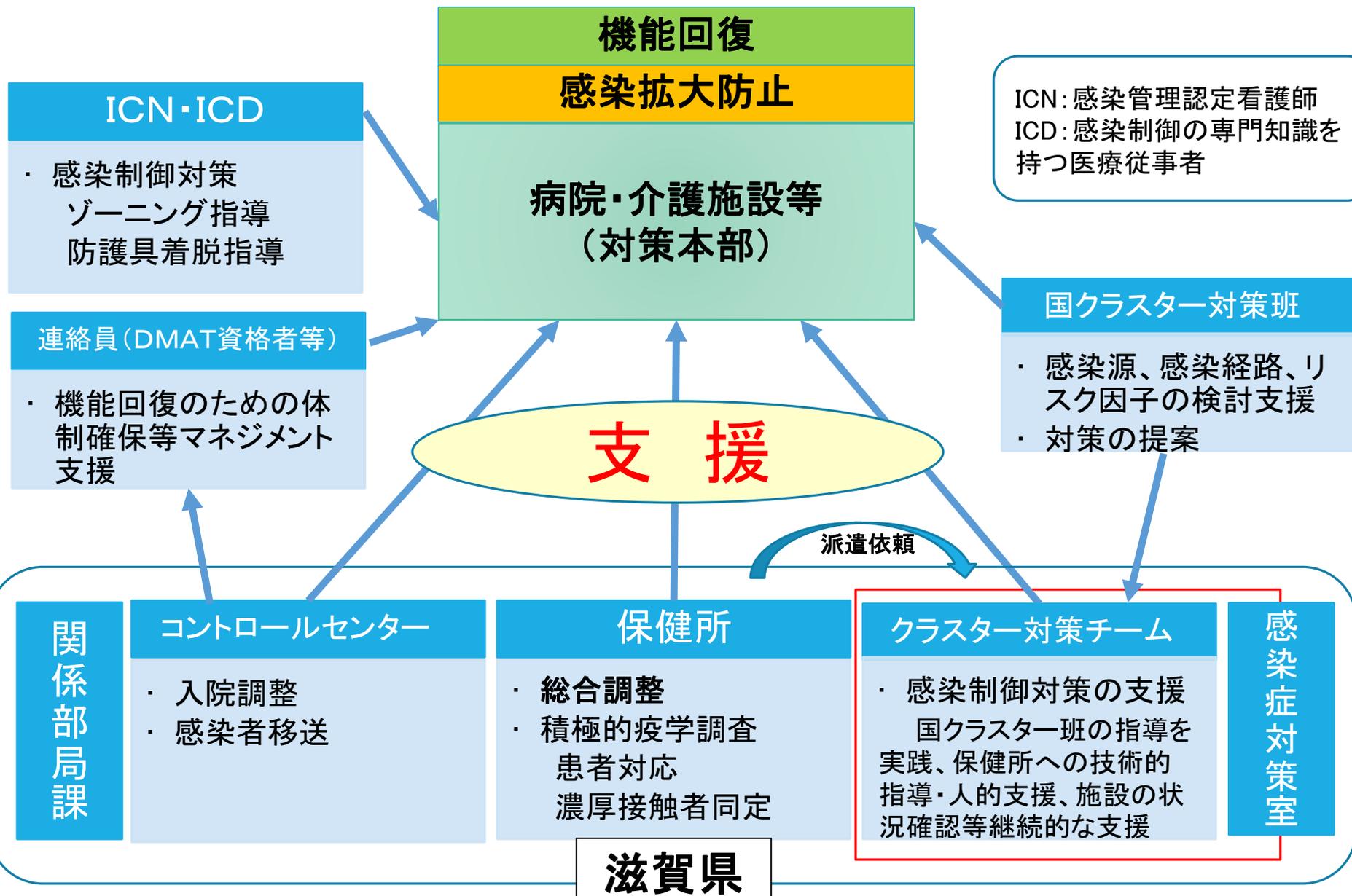
感染者の属性（家族構成、職業、所在地、行動履歴等）からクラスター発生の可能性を推測



対応が遅ればクラスターの連鎖を生み、大規模な感染拡大につながる。事態を収束させられるか、拡大につなげてしまうかの分かれ目。

クラスター発生時の施設支援（指導・助言）体制

感染症法に基づき実施する保健所業務の支援等



県クラスター対策チームの概要

組織体制

- 健康医療福祉部 新型コロナウイルス感染症対策本部 感染症対策班の1つのチームとして設置 (R2.9.1)
(R2.8までは、情報・疫学統計チーム等の業務として対応)
- チーム員6名 (FETP-J 1名、薬剤師 2名、保健師 2名、獣医師 1名)
* FETP-J(Field Epidemiology Training Program Japan)
健康危機管理人材育成プログラム

業務内容

- 保健所からの支援要請または感染症対策室の指示により出動
- 保健所への技術的指導・人的支援
- 国クラスター班との連絡調整および同班の指導助言を実践
- 施設の感染管理対応状況等の確認
- クラスタ発生状況の分析・まとめ

等継続的な支援

第2波における県内のクラスター発生状況・派遣状況

クラスター名	施設所在地	初めて感染者が確認された日	関連感染者が確認された最終日	陽性者数	県クラスターチーム派遣初日	国クラスター一班派遣
1 会食	近江八幡市	7月20日	7月31日	11		
2 専門学校	甲賀市	7月21日	7月24日	15	7月22日	
3 飲食店	長浜市	7月27日	8月10日	12		
4 介護関連事業所①	甲賀市	8月3日	8月7日	31	8月3日	○
5 医療機関	草津市	8月5日	8月19日	41	8月6日	○
6 介護関連事業所②	大津市	8月19日	8月26日	15	8月22日	
7 介護関連事業所③	大津市	8月19日	8月27日	19	8月22日	

上記以外にもクラスター発生につながる可能性がある事例として、病院、障害者施設にも支援を実施